
日付:2004年5月14日
提出元: Conexant Systems, Inc.
題名: DSL バンドプランについて

本寄書でバンドプランに関する提案をする。

今後大量に導入される DSL システム（いわゆるボリュウムシステム）のスペクトル干渉を最小に抑えるため、DSL システムに対するバンドプランを導入すべきであると考える。

現在、ITU - T においては G.992.1 Annex C や G.992.3 Annex C に対する上り拡張の提案が却下され、上り帯域は 138kHz までとなっている。

ADSL Annex A/C 及び VDSL の各システムと整合性をとるため、ボリュウムシステム DSL のバンドプランを以下の通り採用するよう提案する。

25.875kHz < f < 138kHz : 上り。下りはオプション。
138kHz < f < 3.75MHz : 下り
3.75MHz < f < 5.2MHz : 上り
5.2MHz < f < 8.5MHz : 下り
8.5MHz < f < 12.0MHz : 上り
12.0MHz < f < 30MHz 以上 : 今後十分な論議の上で決定

ただし、標準 G.992.1 上り信号が与える干渉より少ない干渉を与えるシステムは、138kHz ~ 276kHz の間、上りをオプションとする。

以上。